

国際ロータリー第2530地区東北第一分區

福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字湯の乙 2-38-1 5F 1F2号室
tel:024-545-3793 fax:024-545-7878
総合室/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上田4-30
tel:024-623-3811(Fax) fax:024-623-0375
HPアドレス http://www.inakura.jp/rotary/index.html

会長 黒羽好夫 幹事 高橋和之
 副会長 金子 興宏 副幹事 長木 光一 事務 橋本 英行 丹治 智幸 丹治 洋子 岡田 健史

2010年-2011年RIテーマ

第11回例会 平成22年9月22日(水) サンパレス福島
 ■メークアップ/27名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/40名 ■出席率/59.70%

本日のプログラム	
1 開会点鐘	6 ロータリー活動広報のための地区大会新聞掲載について
2 ロータリーソング (我らの生業)	7 会員スピーチ
3 四つのテスト	プロジェクトR
4 来訪者紹介と会長挨拶	8 閉会点鐘
5 米山功労者表彰	

今月・来月のプログラム

10月6日(水) 大橋ガバナー公式訪問 ガバナー補佐訪問	10月17日(日) 地区大会 (パルセ飯坂)
バスト会長会・誕生祝・ロータリーの友読みどころ	10月20日(水) 振り替え休日
10月15日(金) 移動例会 (パルセ飯坂)	10月27日(水) 移動例会 (ハッピーケア職場訪問)

◆会長挨拶◆

黒羽 好夫 会長 「ロータリーの原点に帰ろう！」



先週の17日は地区大会の親善ゴルフ大会が民報コースで開催されました。青空のもと、地区内から150名のロータリアンが

集い、親善を深めました。国分委員長はじめ運営にあられた皆様は大変ご苦勞様でした。

この行事が地区大会のスタートになるわけで10月16日、17日の会長幹事会、RI会長歓迎晩さん会、地区大会に続きます。

15日のリハーサルから3日間は行事の目白押しになっており、会員の皆様のご協力が不可欠となっております。

大橋廣治ガバナー年度の一番のイベントである地区大会を全員一致協力の上、成功させましょう。

本日の会員スピーチは職業奉仕委員会に担当していただき、「プロジェクトR 私は業界のプロとして」と題しスピーチいただきます。

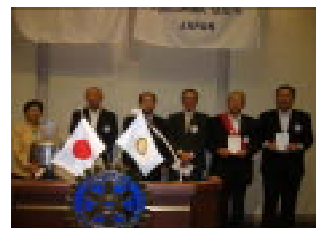
これは某国営放送のドキュメント番組プロジェクトXをもじって命名致しました。

ロータリアンの皆様は職業を代表して、ロータリークラブに入会しております。

その皆様は今日まで数々の試練や困難に立ち向かい、人知れず努力されて今日にいたっているのではないのでしょうか。

私たちの仲間が業界のプロとして今まで経験しました数多くの困難や我々の知らない苦勞話や裏話などとおきのお話を本日は無料で聴けます。

◆米山功労者表彰◆



米山功労者表彰6名の皆様、表彰誠におめでとうございます。

- 齊藤ミヨ 第5回マルチプル
- 黒羽好夫 第4回マルチプル
- 金子興宏 第3回マルチプル
- 佐久間功 第2回マルチプル
- 穴戸清和 第1回マルチプル
- 齊藤信夫 第1回マルチプル
- 林 克重 第1回マルチプル

◆ロータリー活動広報のための地区大会新聞掲載について◆

金子 興宏 地区大会実行委員長



皆様の絶大なご協力を頂き、2530地区大橋ガバナー年度も無事3ヶ月を経過しようとしており、これも皆様のご支援の賜物と感

謝申し上げます。

さて、ご存知のように福島南ロータリークラブが主管となり、2010年10月16日(土)、17日(日)の2日間、福島市で5年ぶりに行われます国際ロータリー第2530地区大会も目の前に迫り、各委員会ごとに詳細の準備に入らせて頂いております。

地区大会実行委員会では例年通り地区大会を通し大橋ガバナー年度ロータリー活動の重点目標の一つ地域を育む社会奉仕環境活動、猪苗代湖浄化・エコキヤップ回収(ポリオ撲滅)を県民の皆様へ広報するためにカラー印刷で新聞広告を出すことと致しました。つきましては、福島南RCが中心となって地区活動を支援している事及び、私共福島南RCの全会員を広く県民とロータリアンに告知、紹介するものでありますので、時節柄、大変恐縮に存じますが、何とぞご理解のうえご協力賜りたくお願い申し上げます。

◆会員スピーチ プロジェクトR◆

吉田 和義 委員



社名 株式会社グリーンフーズよしだ

代表者 代表取締役社長 吉田和義

沿革 平成 3年10月 創業

平成 4年 5月 有限会社グリーンフーズよしだ

設立

平成12年 6月 株式会社グリーンフーズよしだ

平成13年 2月 資本金増資
 従業員 41名
 売上高 4億円(平成22年見込み)
 経常利益 1千万円(平成22年見込み)
 取扱商品 チルド惣菜キット・チルドカット野菜
 販売地域 東北全県、新潟、茨城、栃木、埼玉、東京、千葉、神奈川 他

「成功から挫折、そして今蘇る」

- 1、会社設立 友情に感謝
- 2、初めての赤字決算

(会社経営～ミツカン時代の教訓)

「利益なき者は適者にあらず」

- ①売り上げ拡大し工場稼働率の向上
- ②強い回収は強い営業を生む
- ③自己資本比率の改善
(健全な財務体質が経営の根本)
- 3、絶頂期(慢心～おごりが成長の芽を摘み取る)
- 4、逆V字下降(負のスパイラル～過去の成功体験を捨てきれない)
 - ①顧客の要望に添った商品作りを怠ってきた
 - ②顧客との信頼関係が壊れかかっていた
 - ③スーパー同士の競合が激化
 - ④成功体験は引きずらない
 - ⑤役員人事の断行と報酬圧縮
- 5、会社方針の徹底 (顧客第一主義)
 - ①顧客第一主義
 - ②効率ばかり追い求めるな (頭で仕事するな)
 - ③売上高に執着しすぎるな
 - ④出会いを大切に
- 6、生き残り戦略(残り物に福あり～)
 - ①自己資本の充実 (倒れない会社にしておく)
 - ②従業員への投資
 - ③内部管理強化
 - ④地域連携推進

◆スマイリングボックス◆

○本日からスタートのプロジェクトR、第1回目、吉田和義さん宜しくお願いします。

黒羽好夫 会長

○クラブのゴルフコンペ優勝したので 穴戸英男 会員

○吉田和義会員のスピーチに感謝して。 高橋和之 会員

○敬愛する吉田先輩の教を拝聴できるので。 富田健三郎 会員

○本日も出席ありがとうございます。 林克重 会員

○第1回プロジェクトRを祝し。 福田順一 会員

スマイル 33,000円 累計 429,701円
 財団・米山 40,000円 累計 466,000円

～ 私の職業の目的 ～ 植木 洋司 会員

生活習慣病の早期発見早期治療と予防の為の正しい情報を伝える。

一編集後記一

吉田和義委員のプロジェクトRの苦勞話、大変すばらしかったです。(丹治)